

## 海老名災害ボランティアネットワーク 平成30年度 第4回(8月)定例会、議事録

開催日時：2018年8月2日(木) 19時～21時、会場：海老名市総合福祉会館、第3娯楽室  
(出席者) 中村、吉野、星野、小澤、山下、大野雅人、野本、館、佐々木、水本、松井、山本、  
杉下、三宅、福田(議事録作成) 計15名

### (1) 各担当より報告

会計より：2018年7月末日の残金 241,677円

(会費納入者) 個人会員 22名、賛助会員 12名 団体会員 3団体(6月末と変わらず)

### (2) 活動報告(7月定例会以降～8月定例会まで)

- ① 海老名3者定例会、7月6日(金)14時～、ビックレスキューの確認  
出席：福田、水本、 役割分担の確定(レイアウト図、同統制表、スケジュール表)。
- ② 7月13日(金)13時30分～、ボラ連定例会、福祉会館、出席：水本、福田  
8月4日(土)のボランティアフェスタの打ち合わせ・作業
- ③ 7月14日(土)午前10時～午後4時、神奈川災ボラ主催のコーディネーター養成講座(初級)  
主催：神奈川災ボラ、共催：海老名災ボラ、後援：海老名市社会福祉協議会  
会場：海老名市総合福祉会館、第1会議室(2階)：内容：①災害ボランティアセンターの役割、  
②「災害救援ボランティアセンター設置運営について」③「スマホなどを活用した災害情報の受発信」  
(出席)石橋、小澤、佐々木、杉下、野中、野本、福田、星野、松井、水本、三宅、山本、計12名  
社協2名、危機管理課1名、神奈川災ボラ5名、綾瀬災ボラ1名、合計21名  
(7月17日付メーリングリスト7月14日災害救援ボランティア～養成講座(初級編)の報告)参照)
- ④ 7月15日(日)10時～15時、中央3丁目夏まつりで「災害時トイレの使い方」の展示と説明  
会場：県水会館(海老名市中央3丁目3-12の駐車場、出席：福田、山下、山本、三宅、計4名  
(吉野・実行委員長)夏祭りへの参加者は520名、災害時トイレへの団地の人々の関心は高い。
- ⑤ 7月15日(日)6時～8時、神奈川災ボラ緊急理事会 出席：福田(理事)  
平成30年7月西日本豪雨災害被災地支援活動の概要を決定。
- ⑥ 7月17日(火)13時30分～16時、ビックレスキューのシュミレーション訓練(予行演習)  
会場：海老名市総合福祉会館の駐車場、主催：「ビックレスキューかながわ」の作業部会  
参加：海老名市社会福祉協議会、海老名災ボラ、海老名市危機管理課、筆記通訳風、手話さつき会  
出席(午前中の準備を含む)：小澤、杉下、野本、福田、星野、野中、佐々木 計7名
- ⑦ 7月20日夜～22日早朝、神奈川災ボラ：西日本豪雨災害ボランティアバス第1便(岡山県総社市)  
個人負担7000円、参加者：山本由美子、福田、石橋(神奈川災ボラスタッフ、ボラバス責任者)  
(7月27日付のメーリングリスト、第1便(岡山県総社市)の報告書を参照)
- ⑧ 7月24日(火)神奈川災ボラ定例理事会：出席：福田、豪雨災害へのボラバスの件など
- ⑨ 7月25日(水)8時30分～11時、有鹿小学校えびなっこスクール、会場：教室  
有鹿小学校「えびなっこスクール」、防災講座：「ブルーシートでテント作りとロープワーク」  
出席：福田、大野雅人、館、野本、小澤 計5人 資機材搬入は野本、ピラは福田、写真は館、  
報告書は大野雅人作成(7月28日付、メーリングリスト参照)
- ⑩ 7月26日(木)夜、神奈川災ボラ、ボラバス第2便(岡山県倉敷市)の研修会  
会場：かながわ県民センター11階、出席：星野
- ⑪ 7月27日(金)～神奈川災ボラバス第2便(岡山県倉敷市)は台風12号のため中止  
倉敷市ボランティアセンターがボランティア受け入れを3日間(28～30日)中止したため。

### (3) 今後の予定及び事業内容の検討

- ① 8月3日(金)ビックレスキューかながわ、第2回全体会議、会場：海老名市役所 401 会議室  
出席予定：福田、水本、佐々木、内容：「ビックレスキューかながわ」防災訓練の最終的な確認
- ② 8月4日(土)海老名サンカンフェスタ(3館)(福祉会館は「ボランティアフェスタ」)  
会場：海老名市総合福祉会館、時間：10時～15時 内容：「水・食糧の備蓄」と「災害時のトイレの使い方」の展示・説明、災ボラの会場：海老名市総合福祉会館 1階相談室、【準備】9時集合・準備作業開始、15時～片付け、全員が交替で説明役をやりましょう。他の団体の展示も見学しましょう。  
【出席予定】午前(水本、野本、星野、小澤、中村、福田)、午後(水本、大野、三宅、福田) 8名
- ③ 西日本豪雨災害被災地支援ボランティアバス、8月中は参加者の個人負担0円のバスが出る予定  
○「神奈川311ネットワーク」第2便8月7日(火)夜～9日(木)早朝、「参加予定者」星野  
第3便8月17日(金)～19日(日)、第4便8月24日(金)～26日(日)、岡山市または倉敷市  
第5便8月31日(金)～9月2日(日)、交通費は無料(競輪団体の財団からの寄付)  
○「神奈川災ボラ」第3便8月10日(金)夜～8月12日(日)早朝(倉敷市)：出席予定：星野  
第4便8月17日(金)～19日(日)を計画中、交通費は無料(神奈川県共同募金会からの寄付)  
9月以降のボラバスも計画中(ただし、交通費は有料になる?)
- ④ 8月10日(金)海老名防災3者定例会、ビックレスキューへの最終調整と準備  
時間：午前9時～、会場：海老名市社協、【出席予定】福田、水本
- ⑤ 8月24日(金)午後0時～、ビックレスキュー会場へ資機材・書類などを搬入  
海老名市社協と協力して、相模三川公園へ、必要な物資(書類など)を運搬する。  
【出席予定】福田、大野、杉下、館、中村、計5名 【集合】13時30分、海老名市総合福祉会館
- ⑥ 8月26日(日)8時30分～12時、「ビックレスキューかながわ」の当日  
会場：神奈川県立相模三川公園内、運営スタッフは8時30分に相模三川公園内の会場に集合。  
【出席予定】橋本、福田、水本、三宅、中村、野本、大野、佐々木、星野、小澤、松井、山下、山本、吉野、野中、石橋 計16名。登録車両のみ駐車できる。海老名駅より徒歩で会場へ行く。
- ⑦ 8月28日(火)18時30分～神奈川災ボラの第1回運営委員会  
神奈川災ボラにおける運営委員会の委員を募集中、加盟団体(例：海老名災ボラ)の推薦があれば、誰でも委員になれる。【課題別運営委員会】広報、講座、図上訓練、防災教育、支援室、避難者支援、防災訓練(8月26日ビックレスキューかながわ・海老名、9月1日九都県市防災訓練・会場は川崎)

### (4) その他の事項

- ① 西日本豪雨災害被災地支援のボラバス参加者に対する個人負担の軽減措置(決定)  
海老名災ボラが取り組む上記の被災地支援活動に対して、災害救援活動費繰越金(58,000円)より4000円/1人当たりを支出し、ボラバス参加者の個人負担金の軽減を図る(無料ボラバスは対象外)。
- ② 海老名災ボラのビブスの個人管理(決定)：会員にビブスを渡し、事業実施の時に持ってくる。ビブスは個人名と番号で管理する。(8月26日は海老名社協のビブスを着用する)
- ③ 台風12号(平成30年7月28日～29日)に関東地方接近、海老名市は避難所を設置(情報)  
高齢者等避難準備勧告を発令、海老名市内のコミセンに避難所設置、最大時で180人が避難した。  
避難したくてもできなかった人がいたかどうかなど、詳細な情報は後日、危機管理課より聴くことに。  
次回：9月6日(木)19時～21時、総合福祉会館、第3娛樂室(1階)  
次々回：10月4日(木)19時～21時、総合福祉会館、会場は未定

以上